

科目名	教材・授業研究特論Ⅱ	担当教員	仲 久徳
科目属性	専門科目 A群A	単位数	2単位
<p>【授業の目的・ねらい】</p> <p>【授業の目的】</p> <p>本特論Ⅱでは、修士論文あるいは実践研究等で教材あるいは授業に関する事項を取り上げる学生を対象に、教材あるいは授業に関する研究デザインの理論と方法、研究動向についての基本的情報を提供し、実際に実践に資する研究デザインを設計、実践・評価できるように指導・支援することを目的とする。</p> <p>【授業のねらい】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教材あるいは授業に関する研究デザインの理論と方法、研究動向を理解する。 2. 教材あるいは授業に関する研究デザインを設計、実践・評価し、レポートとしてまとめることができる。 			
<p>【授業計画】</p> <p>第1回 ガイダンス（学修相談）</p> <p>第2回 教材あるいは授業に関する研究デザインの理論と方法について</p> <p>第3回 教材あるいは授業に関するデータ収集及び検証手法について</p> <p>第4回 研究テーマに沿った研究デザインの構想、関連する研究動向について</p> <p>第5回 「研究アウトライン」の作成</p> <p>第6回 「研究デザインレポート」の構想</p> <p>第7回 「研究デザインレポート」の作成</p> <p>第8回 「研究デザインレポート」の評価・修正</p> <p>第9回 「研究デザインレポート」に基づく実践、データ収集</p> <p>第10回 「研究デザインレポート」に基づくデータ分析①（プロトコル等の作成）</p> <p>第11回 「研究デザインレポート」に基づくデータ分析②（プロトコル等の分析）</p> <p>第12回 データ分析結果に基づく実践成果の評価</p> <p>第13回 「実践研究成果レポート」の作成</p> <p>第14回 「実践研究成果レポート」の評価・修正</p> <p>第15回 まとめ</p>			
<p>【評価方法】</p> <p>レポート（2本）（50%）、科目修得試験（50%）による総合評価。</p>			
<p>【教科書】</p> <p>秋田 喜代美, 藤江 康彦（編著）（2019）『これからの質的研究法 15の事例にみる学校教育実践研究』東京図書 ISBN：978-4489023071</p>			
<p>【参考図書】</p> <p>各自の研究テーマ等に沿って個別に紹介する。</p>			